

認知症の方を対象とした事業所です。
温かい雰囲気の中で、楽しく穏やかに1日を過ごしていただけるよう、スタッフ一丸となりご入居者様にあったケアを提供します。

グループホームとは

認知症の診断を受けている方が、少人数を1つの単位（ユニット）として、共同生活を営むことができるように配慮された入居施設です。
入居者様一人ひとりが小規模で落ち着いた家庭的な雰囲気の中で出来ることは自分でいき、思い思いの暮らしを送ることにより、認知症の進行をできるだけ遅らせ、その人らしい生活が続けられるように支援することを目指す場がグループホームです。

優しさ溢れる環境の中で、地域とともに自立した生活を 18名（9名×2ユニット）の入居者様とスタッフが、ひとつの家族です。

- ◎少人数で共同生活を営むことにより、馴染みの関係が構築され、精神的な安定が得られます。
それにより、認知症の進行が穏やかになってきます。
- ◎共同生活を送ることで、忘れかけていた自然な日常の生活感を取り戻し、生活機能の維持・回復が得られます。
- ◎馴染みの家具を持ち込み、慣れ親しんだ居室作りができます。
- ◎一人ひとりが役割を持つことにより、生き甲斐と自尊心の回復が得られます。

定員

18名
(1ユニット9名×2ユニット)

入居対象

- ・村山市にお住まいの方
- ・要支援2以上の要介護認定を受けており、認知症の診断がある方
- ・健康状態が安定しており、医療行為が不要な方
- ・少人数での共同生活を営むことに支障の無い方

グループホームでのケア

自宅で過ごす1日と同じように。
そして、無理のない範囲で出来ることは自分で。
それがリハビリに繋がります。

【食事】

- スタッフと一緒に下ごしらえや調理、食材の買出し
- 盛り付けや配膳の仕度、後片付け

【入浴・排泄・清掃】

- 入浴・排泄・清掃・洗濯の準備、お手伝い

【外出】

- 地域行事への参加
- 外食、ドライブ、買い物

【レクリエーション】

- 菜園、プランターでの野菜や花の栽培、収穫
- 手作りおやつ
- 体操や合唱

